

## 詩・和歌・俳句・川柳 その894 photo by kumi

- ☆ギンヤンマ河合塾急降下 (町田 昨年の夏)  
 ☆オニヤンマレンガ通り捕食中 (同上)  
 ☆ミンミンとミンミンゼミがおしよせる  
 ☆宿題や一日一日増えている (休みの減る分)  
 ☆家のかべ木とまちがえてとまるセミ (小2)  
 ☆桜の葉にセミのぬけがらいっぱいだ (新潟 小2)  
 ☆たんじょうび花火のようにとび回る (小5)  
 ☆夏祭りビー玉とるためラムネ買う (小6)  
 ☆赤トンボ川面に飛び交うどこか秋  
 ☆スズムシやオス鳴き早や争奪戦  
 ☆ヒマリマチ中一女子匂い立つ  
 ☆スイカ喰って散歩行こうぜ夕暮れに  
 ☆サツマイモ芽が出て葉が出て根が出たよ  
 ☆トボトボと横断する家の前 (腰痛で)  
 ☆母よりも父よりも生き会いたいな (88と95)  
 ☆屁理屈は臭い屁に叶わない



薩摩芋=甘蔗・ふかす・やく・にる・あげる

植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
さくら  
さくら  
里あい  
大山猫  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

この🍡さかな🍡 な～んだ?

## 寿司(すし)&amp;季語(きご)クイズ①

寿司いじまで三月上旬に食した刺身です。刺身は珍しいかもしれませんが。柔らかく甘みがありとろけるようにおいしい魚です。卵は金色に輝きコリコリして正月に食されます。春告げ魚ともいいます。温かい汁のお蕎麦に根付き三つ葉を添えた身欠き〇〇〇蕎麦もおいしいですね。刺身(きりみ)の魚の名前と季節はいつなのか季語を当ててください。



## 要旨要約/ベストホームワーク賞

♪**優秀賞:野田敦太**くん(小6)は、「使える!『徒然草』全18篇の要旨要約を修了しました(2023. 7)  
**敦太**くんには、1冊修了しましたので1000ポイント(1冊修了分)と450ポイント(18篇×25p)を進呈します。  
**敦太**くんは、「理想の国語教科書」第3巻31篇の要旨要約を修了・1000ポイントと750ポイントを進呈  
**敦太**くんは、「理想の国語教科書」第2巻24篇の要旨要約を修了・1000ポイントと600ポイントを進呈  
**敦太**くんは、「理想の国語教科書」第1巻31篇の要旨要約を修了・1000ポイントと750ポイントを進呈

**次の数検：9/30(申込×切：8/29) 次の漢検：10/28(申込×切：9/29)**

## 詩・和歌・俳句・川柳 その895 photo by Kumi

☆朝六時鐘が鳴るなり延命寺  
 ☆七時に暗くなりセミ惜しみ鳴き  
 ☆盆過ぎて幾匹かセミ転がりぬ  
 ☆とんかつにカサゴエビ孫も喰ひ (ひこのや)  
 ☆夏のひるスイカ切ったらまっかつか (小2)  
 ☆枝豆やピョンピョンと飛び出して (小3)  
 ☆姉のへや死にかけのセミ悲鳴あげ (小3)  
 ☆外でるとき必修アイテムアイスリング (小5)  
 ☆一つの手に二匹もとまる蜻蛉かな (小6)  
 ☆カタツムリ塀を這ひて紫陽花去りぬ (俄雨の朝)  
 ☆波乗りや大ききうねり夏去りぬ  
 ☆翼に乗りタカサゴユリ野に街に  
 ☆青々とレモン実りて主見ず  
 ☆夏の空日本の空逗子にあり  
 ☆トマトの皮の厚いこと甘いこと  
 ☆ミカンアイスベンチでかじるなつかしさ



無農薬レモン(皮果肉刻んで蜂蜜漬け)

植魚  
 植魚  
 植魚  
 植魚  
 さくら  
 いちご  
 一二三  
 里あい  
 大山猫  
 植魚  
 植魚  
 植魚  
 植魚  
 植魚  
 植魚

## わたしの好きな季語

## 季節のことば・季語(きご)クイズ②

左端の白い握り寿司の魚の名前と季語を当ててください。吉田兼好が『徒然草』第五十五段で“家の作様(つくり)は夏を主(むね)とすべし”といった日本家屋の特徴の一つに座敷の外側に沿う細長い板敷きを縁側(えんがわ)と云います。この魚のエンガワは背びれや尻びれを動かす筋肉でこの部位は美味で珍重されます。ところで人体中最大の腱で歩行運動に必要なのがアキレス腱でふくらはぎの腓腹筋(ひふくきん)と〇〇筋(漢字二文字)をかかどにつないでいます。この魚の口は大きく歯は鋭く両眼とも左側にあり全長80cmになります。魚の名前はサカナヘンで一文字。

◇季語クイズ20回当選者に寿司いじまのランチを(逗子:遠足の際)御馳走します(応募×切:毎回ひと月後)



## 要旨要約/ベストホームワーク賞

野田敦太くん(小6)・・・小山鉄郎「白川静さんに学ぶ漢字は楽しい(【足】をめぐる漢字)/(【人】をめぐる漢字)」

渡邊莉帆さん(小6)・・・和辻哲郎「土下座」/立川文庫「猿飛佐助」/パール・バック「聖書物語(ノアと洪水)」

次の数検：9/30(申込×切：8/29) 次の漢検：10/28(申込×切：9/29)

## 詩・和歌・俳句・川柳 その896 photo by kumi

- ☆少年ら浜に戯れ残り夏
- ☆「こんにちは」 齒出し目じり下げ異国人
- ☆にいがたで流れ星見てねがいごと (小2)
- ☆ぶどう食べポップコーンだ飛び出した (小3)
- ☆あかとんぼ13ひきのなかまたち (小3)
- ☆ねる前に目とじ聞き入るちんちろりん (小6)
- ☆口の中苦み広がる初ゴーヤ (小6)
- ☆江刺から赤黄一杯のアイコかな (岩手産トマト)
- ☆青ぼつくりキビ唐に漬け一年も
- ☆米糍一晚であ〜ら甘酒に
- ☆君と風素肌にあたるあの峠
- ☆唐黍や黄金の列歯を立てる



夕方の逗子海岸で遊ぶ少年ら(8月半ば過ぎ)

植魚  
植魚  
さくら  
莓  
一二三  
大山猫  
茉莉花  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

## わたしの好きな季語

(秋) 天の川/西瓜(すいか)/枝豆/水引の花/生姜(しょうが)/残暑/つくつくぼうし/燈籠(とうろう)/墓参/瓢(ふくべ=ヒョウタン)/月/良夜(りょうや)/朝顔の種/新米/案山子(かかし)/鈴虫/夜長妻(よながつま)/濁酒(にごりざけ)/柿/秋の空/蟪蛄(とうろう=カマキリ)/小鳥/きのこ狩り(きのこがり)/文化の日/花野(はなの)

## 季節(きせつ)のことば・季語(きご)クイズ③

下の写真左端から2番目赤身の握り寿司の魚の名前と季節(季語)を当ててください。子どものころ満月の出ている夜に月を見ながら歩いているとどこまでも“月がついて来る”ような気がしました。秋の季語には「月」「良夜」など花鳥風月わたしの好きな季語が多くあります。“月さえついて来る”と言えば勘のいい湘南ボーイでしたらある歌手の歌っている歌詞のなかに歌われ題名にもなっている“甘辛く煮た〇〇〇の煮つけ“…漢字三文字が出てくるかもしれません。この魚は海の深いところに棲み泳いでいるときは目の色がある色に光っているところからこの名がついたともいいます。

◇季語クイズ 20 回当選者に寿司いじまのランチを(逗子:遠足の際)御馳走します(応募×切:毎週ひと月後)



## 要旨要約/ベストホームワーク賞

野田敦太くん(小6)……小山鉄郎「白川静さんに学ぶ漢字は楽しい(【示】をめぐる漢字)」/

野田敦太くん(小6)……最相葉月「調べてみよう、書いてみよう(第一章 調べる力と書く力)」

渡邊莉帆さん(小6)……有島武郎「小さき者へ」(「理想の国語教科書」第2巻赤版より)

漢検<日時変更>11/10 金曜 pm5:00~pm7:00 (申込×切:10/10)

## 詩・和歌・俳句・川柳 その897 photo by kumi

☆上弦に30度で向ふ一機あり (八月下旬昼下がりに)  
 ☆ジェット機なに用あって月に向ふ  
 ☆残暑に月貫くジェット機あり  
 ☆いわしぐもりゆうのかたちかおがない (小2)  
 ☆草むらから飛蝗飛び立つバネのよう (小6)  
 ☆まだ青きススキ背に走る級友と (小6)  
 ☆見逃したスーパーブルームーン (13年ぶり 小6)  
 ☆放り込みおでんぐつぐつ洗濯機  
 ☆冷房におでん煮込む残暑かな  
 ☆夏が来てぎつぱらんに夏終わる  
 ☆ねころびてまどろみて夏すぎるかな



北海道産の大和ルージュ (とうもろこし)

植魚  
 植魚  
 植魚  
 さくら  
 大山猫  
 茉莉花  
 茉莉花  
 植魚  
 植魚  
 植魚  
 植魚

## 季節(きせつ)のことば・季語(きご)クイズ④

“あまぐもの ○割いてあるとき疾き”(○には漢字一文字)久保田万太郎の俳句です。万太郎は小説家劇作家俳人。慶大在学中から劇作では注目され築地座を経て文学座創立に参加。新派新劇歌舞伎の脚色演出と多方面に活躍。代表的な句をいくつか“神田川 祭りの中を 流れけり”“竹馬や いろはにほへと ちりぢりに”“かなかなの 鈴ふる雨となりけり”“叱られて 目をつぶる猫 春隣”。さて次の句は～“夕河岸の ○売る声や 雨あがり”万太郎の師といえ～慶応大学の教授で「つゆのあとさき」墨東奇譚」を著した小説家・永井荷風の作です。○は魚偏の漢字一文字ですが下の真ん中の握りはこの仲間では最大級の大きさで寿司では高級な魚です。カタカナ四文字で教えてください。

◇季語クイズ 20 回当選者に寿司いじまのランチを(返子:遠足の際)御馳走します(応募メ切:毎週ひと月後)



## 要旨要約 / ベストホームワーク賞

野田敦太くん(小6)……小山鉄郎「白川静さんに学ぶ漢字は楽しい(【申】をめぐる漢字)」

☆数字検定日☆9月30日(土) ☆時間割☆

15:00～15:50……3級1次:50分(O.T)・9級:40分(A.A/F.B)

16:00～17:00……3級2次:60分(O.T)・7級:50分(S.K)・8級:50分(I.M)

10級:40分(I.S)

※持ち物:10級・9級は筆記用具と定規／8級・7級は筆記用具、定規、コンパス、分度器／3級(1次)筆記用具・3級(2次)筆記用具、定規、コンパス、電卓使用可

## 詩・和歌・俳句・川柳 その898 photo by Kumi

- ☆スイカ毎日喰いました八月に
- ☆中トロ毎日喰いました八月に
- ☆ヨーグルト毎日喰いました八月に
- ☆お母さんはしごにぶつけたんこぶだ (小2)
- ☆おいもほり長ズボンはき草むしり (小2)
- ☆雨の音ねむくなる音秋の夜 (小2)
- ☆夜のまど明りてらして月のぞく (小2)
- ☆まん月にもちつきするのほうさぎさん (小2)
- ☆高養寺精霊バツと手合わす
- ☆暑い陽落ちごころうさん風が吹く
- ☆サンセット男女みな黒衣になりぬ
- ☆捕虫網逃げるてふてふ追ふかの子



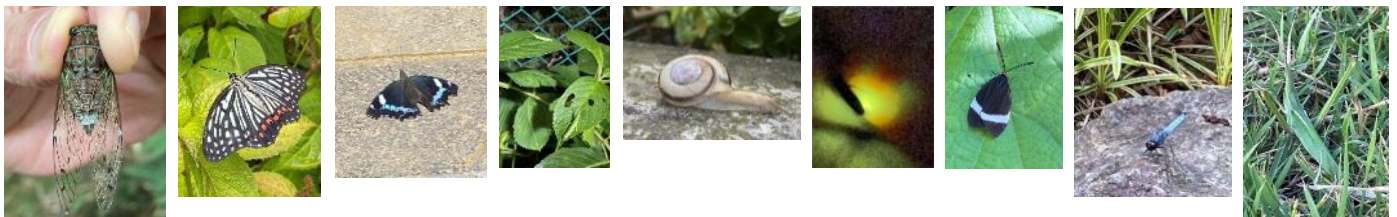
残照:さる日曜日の逗子海岸(9/3)

植魚  
植魚  
植魚  
さくら  
さくら  
さくら  
さくら  
さくら  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

## 季節(きせつ)のことば・季語(きご)クイズ⑤

虫は、鈴虫。茅蝋。蝶。松虫。蟋蟀(きりぎりす)。促織(はたおり)。われから。ひを虫。螢。蓑虫、いとあはれなり。鬼の生みたりければ、「親に似て、これも怖ろしき心あらむ」とて、親の、あやしき衣ひき着せて、「いま秋風吹かむをりぞ、来むとする。待てよ」といひおきて、逃げていにけるも知らず、風の音を聞き知りて、八月ばかりになれば、「ちちよ、ちちよ。」とはかなげに鳴く、いみじうあはれなり。ぬかづき虫、またあはれなり。さる心ちに道心おこしてつきありくらむよ。思ひかけず、暗きところなどに、ほとめきありきたるこそ、をかしけれ。蠅こそ「憎きもの」のうちに入れつべく、愛嬌なきものはあれ。人々しう、仇などにすべきものの大きさにはあらねど、秋など、ただ万の物に居、顔などに、濡れ足して居るなどよ。人の名につきたる、いとうまし。夏虫、いとをかしう、らうたげなり。灯近う取りよせて物語など見るに、草子の上などに跳びありく、いとをかし。○は、いと憎けれど、軽びいみじうて、○の上などを、ただあゆみにあゆみありくこそ、をかしけれ。(新潮日本古典集成『枕草子』より:今回は虫の名を当てるクイズです/ヒント:普段は土の中から出てきて土の上を歩きます) [問題です。どんな虫が何の上を歩くのか答えてください。○には異なる漢字が一字ずつ入ります。]

◇季語クイズ 20 回当選者に寿司いじまのランチを(逗子:遠足の際)御馳走します(応募メ切:いつでもどうぞ)



## 要旨要約 / ベストホームワーク賞

野田敦太くん(小6)……小山鉄郎「白川静さんに学ぶ漢字は楽しい(【自】をめぐる漢字)」

## ☆数字検定日☆9月30日(土) ☆時間割☆

15:00~15:50……3級1次:50分(O.T)・9級:40分(A.A/F.B)

16:00~17:00……3級2次:60分(O.T)・7級:50分(S.K)・8級:50分(I.M)

10級:40分(I.S)

漢検<日時変更>11/10金曜 pm5:00~pm7:00(申込メ切:10/10)

## 詩・和歌・俳句・川柳 その899 photo by kumi

- ☆2023夏すげー焼けたな部活焼け
- ☆この夏一番摂ったのは塩です
- ☆ヨーグルト蜂蜜生姜も摂りました
- ☆新月に犬がほえてるこわいくらい (小2)
- ☆二人組み新聞の刀かぶきかな (小2)
- ☆枝豆やテーブルに置くやすぐ消える (小5)
- ☆枝豆は最後の汁まで残せない (小5)
- ☆稲妻の光り数える一、二、三、(小6)
- ☆蝙蝠上空にくらき残暑哉
- ☆境内にポツポツ落ちる银杏哉 (薬師堂)
- ☆さつまいもしっぽをかじりいきのびた
- ☆うそのようなそんな時代がありました



(岩手産)レッドアイコとイエローアイコ

植魚  
植魚  
植魚  
さくら  
さくら  
里あい  
里あい  
大山猫  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

## 季節(きせつ)のことば・季語(きご)親子クイズ⑥

松尾芭蕉の「奥の細道」は、元禄二年(1689)の早春に出立、日光、平泉を巡って日本海に出、金沢を経て大垣にいたるまでの160日の大行脚。代表的な句で辿ると…“行春や鳥啼魚の目は泪(出立)”/“夏草や兵どもが夢の跡(平泉)”/“蚤虱馬の尿する枕もと(尿前の関)”/“閑さや岩にしみ入蟬の声(立石寺)”/“厚き日を海にいれたり最上川(酒田)”/“荒海や佐渡によこたふ天河(越後路)”/“蛤のふたみにわかれ行く秋ぞ(大垣)” さて問題です…

“牛部屋に蚊の声よはし秋の風”(芭蕉は左の句を右のように変えました…) [“牛部屋に蚊の声〇〇き残暑哉”]

三文字“よはし(よわし=弱し)”を三文字“〇〇き”に変えました/季語に“残暑”を使ったのは斬新です/ヒント：“灯台下暗し”の意は海を照らす灯台ではなく燭台に油を灯した昔の～江戸時代～照明器具の直下を指します/ [牛部屋に蚊の声〇〇き“残暑哉”]の“〇〇き”の〇の箇所にはひらがな二字を入れて芭蕉の句が完成します

◇季語親子クイズ20◇お母さんお父さんと一緒に読んで調べたいみんなで考えてください(×切:20回目迄)



[伊佐木]初夏の魚として釣り人に人気があります。これほど旬がはっきりした魚も珍しく、旬のイサキは、濃厚な脂が乗り臭みもなく美味しい魚です。やや薄切りにした刺身はタイに劣らぬ逸品です。

## 要旨要約/ベストホームワーク賞

2篇☆野田敦太(小6)…小山鉄郎「白川静さんに学ぶ漢字は楽しい(【余】をめぐる漢字)」/最相葉月「調べてみよう、書いてみよう(第2章 テーマを決めよう)」/2篇☆渡邊莉帆(小6)…ウラジミール・アルセーニエフ「デルスー・ウザーラ」アンバ(虎)/ドストエフスキー「罪と罰」/1篇☆大瀬愛紗(中2)…夏目漱石「夢十夜(第一夜)」/1篇☆大瀬結愛(中2)…夏目漱石「夢十夜(第一夜)」

## ☆数字検定日☆9月30日(土) ☆時間割☆

15:00～15:50……3級1次:50分(O.T)・9級:40分(A.A/F.B)

16:00～17:00……3級2次:60分(O.T)・7級:50分(S.K)・8級:50分(I.M)

10級:40分(I.S)

## 詩・和歌・俳句・川柳 その900 photo by kumi

☆オーシオーシつづくぼうし鳴き収め (10, 1 神武寺参道)

☆マスクじんワクチンびと消えず日本

☆栗食めば釜めし膳昭和哉

☆あと少しまどから見えるまん月だ (小2)

☆茶道の日おまつ茶のんでホツとする (小2)

☆さようならアイスリングいらないね (小5)

☆秋の服半そで着るか長そでか (小5)

☆甘柿やようじさしては硬さ知る (小6)

☆彼岸花咲く墓参り忘れても

☆「どっちだ」父の拳に白粉花の種

☆母よりも父よりも生き会いたいな

☆つかの間のこの世の仕事果たさんや

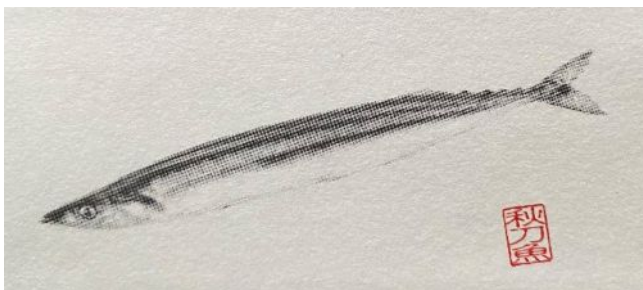


浪子不動ハイキングコース(逗子)

植魚  
植魚  
植魚  
さくら  
さくら  
里あい  
里あい  
大山猫  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

## 季節(きせつ)のことば・季語(きご)親子クイズ⑦

十一月も末になると、ミラノの朝晩の冷え込みはかなり厳しい。/教会前の広場には、たくさんの魚屋たちが軒を並べている。/男三人が、黙々と働いている。流れ作業で二人が発泡スチロールに入った魚介類を下ろしては、次々と台に並べている。/続々と長兄から投げ渡されるうちに、発泡スチロールの箱のひとつが開いて中身が見えた。ふと覗き込むと、中には小さな〇が並んでいる。思わず、ああ〇〇〇〇、と叫ぶ。/その途端、三人兄弟は作業の手をびたりと止め、そろって振り返り、じろりと私の顔を見た。末弟が、「あんた、この〇を知っているのか」/聞き取れないような低い声で尋ねた。日本でよく食べるがイタリアではこれまで見たことがなかった、とおずおずと返事をする。すると荷下ろしの中継地点にいる次兄が、「俺らの故郷では、『小粒のイチゴ』と呼ぶ」/こちらに目を合わせないまま言い、そして、こうやって喰う、と箱の中の〇を一匹摘み上げたかと思うと、親指の先ほどの〇の頭から一気に爪でえぐるように中身を出し、ついでに二個の目玉を爪先で摘み取って、ほら、と見せた。/「フライパンにオイル、ニンニク、鷹の爪、こいつらを五、六匹、丸ごと入れ、ざっと炒めて、できあがりだ。」(内田洋子『皿の中に、イタリア』講談社文庫より [ヒント]: 腹に飯粒状の卵を持つところからこの名があり、春に産卵。美味で、また佃煮・乾〇にもする。〇には漢字一文字/“ああ〇〇〇〇、と叫ぶ”にはカタカナ四文字が入ります)◇季語親子クイズ20◇みなさん!お母さんお父さんもクイズにチャレンジしてください(メ切:20回目まで/全問正解者には寿司又はとんかつをごちそうします)



[秋刀魚]サンマは頭の良くなるDHAや、動脈硬化を防ぐEPA・さらに、目に効くビタミンE・風邪に効くビタミンA・貧血予防のビタミンB12など豊富に含まれ、これにビタミンCの大根おろしを添えれば栄養満点です。

## 要旨要約/ベストホームワーク賞

1篇☆野田敦太(小6)・・・小山鉄郎「白川静さんに学ぶ漢字は楽しい(【辛】をめぐる漢字)」

1篇☆渡邊莉帆(小6)・・・バルザック「知られざる傑作」(理想の国語教科書)

1篇☆大瀬愛紗(中2)・・・シェイクスピア「マクベス(第一幕第七場)」(理想の国語教科書)

1篇☆大瀬結愛(中2)・・・シェイクスピア「マクベス(第一幕第七場)」(理想の国語教科書)

## 詩・和歌・俳句・川柳 その901 photo by Kumi

☆長谷寺や一夜明かす桜井の駅 (60年前大学1年生徒歩旅行:日本橋~長崎)

☆三輪の里そうめん干していた春の日 (同上)

☆三輪の里お茶をいただき春もらう (同上)

☆幼き日よ母の唄う子守歌 (70年以上も前)

☆あの日あの時そのような時もありき

☆友だちといきをふいたら白くなる (10.4の朝 小2)

☆畑のコスモスかかえじいちゃん来る (小2)

☆自転車に突撃してくる秋の蝶 (小6)

☆甘味のみ酸味なし葡萄マスカット

☆とんかつ屋ヒレに鰻も旨いフライ哉

☆ギター弾く糠みそ臭い夜長妻

☆独り部屋足痒さに目が覚めて



(逗子)大崎公園から逗子湾を望む

植魚

植魚

植魚

植魚

植魚

さくら

さくら

大山猫

植魚

植魚

植魚

植魚

## 季節(きせつ)のことば・季語(きご)親子クイズ⑧

赤丸が付いた袋が、どうやら本日の花形らしい。次兄はちらりと私のほうを見て、何も言わずに袋を開ける。大切そうに出したネタは、両手に余るほどの〇〇〇だった。赤黒く、胴体ばかりが不釣り合いに立派な〇〇〇を持ち上げ獅子舞のようにして、大きく魚の口を広げて私に向けた。カッと開いた大きな口からは、キバのような歯がみえる。呑み込まれるようで、後ずさりする。「重いぜ」長兄が言い、末弟が「四キロ半」と続けた。歯はもちろん、ヒレも頭も全身から針を突き出しているような魚である。「ビニール袋だと外まで歯が突き出て、指を怪我するからな」次兄は少しすまなさそうな顔をして言い、箱ごと袋に入れてくれた。「顔は潰すな。このまま丸焼きが旨い。寝床にトマトとジャガイモを敷いて、優しくしてやってくれ」四キロ半によろけながら帰ろうとする私に、背後から長兄が寒さで潰れた声で言った。

(内田洋子『皿の中に、イタリア』講談社文庫より [ヒント]:今回はカタカナ三文字〇〇〇、ノーヒントで教えてください。バックナンバー令和4年7月11日号の俳句欄に写真を掲載)◇季語親子クイズ20◇みなさん!お母さんお父さんもクイズにチャレンジしてください(メ切:20回目まで/全問正解者には寿司又はとんかつを御馳走します)



【鱈】サバの脂肪には、コレステロールを下げる成分が多くあり肝機能の強化にも役立ちます。他にも鉄分、蛋白質もたっぷり。また、ビタミンB2の含有量は、魚の中でも一番といわれるほどの健康食材です。

## 要旨要約/ベストホームワーク賞

1篇☆大瀬愛紗(中2)・・・小林秀雄「人形」(「理想の国語教科書」青版)

1篇☆大瀬結愛(中2)・・・小林秀雄「人形」(「理想の国語教科書」青版)

## ■個別作文・小論文指導 ~毎年合格者を出す石川塾の名物授業です~

高校受験、大学受験の推薦入試を利用する生徒に対し、個別に対策指導しています。公立中高一貫校受験対策として、適性検査の作文指導もしています。型を習得し、自身と向き合い自分の言葉で表現できるよう何度も練習します。他と差をつける作文が書けるようになります♥



## 詩・和歌・俳句・川柳 その902 photo by Kumi

☆秋の友ムシ喰い算に泣いている (ムシ喰い算=穴埋め算→方程式)

☆早稲蜜柑ほおぼり本を読む茶の間

☆ピンポン冷たい雨のなか柿とどく

☆朝六時鐘の音知らず床の中

☆クリごはんたきたて食べてホクホクだ (小2)

☆さつまいもスイートポテトふわふわだ (小3)

☆道ばたにどんぐりころころ落ちている (小5)

☆親にかくれぬすみ食いする蜜柑かな (小6)

☆短パンに半袖さようなら暑き日

☆一枚二枚三枚重ねる哉 (毛布)

☆刈られてはセイタカくならずアワダチソウ

☆赤トンボ羽薄く秋光射す



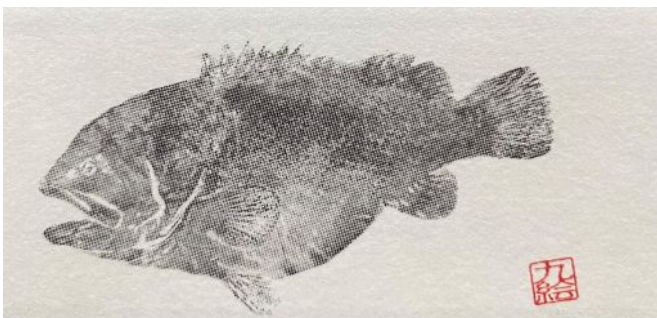
(逗子)披露山から逗子沖を望む

植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
さくら  
苺  
里あい  
大山猫  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

## 季節(きせつ)のことば・季語(きご)仲間クイズ⑨

最初に目の前に置かれたのは、小皿に入った揚げ物である。「山のイカです」皿を運んできた中年の女性店員が、初めて口を開いた。山のイカ、とは、聞いたことのない料理名に、想像と期待は膨む。さっそくひと口かじって、これは、と唸る。揚げ粉に包まれていたのは、〇〇〇〇の薄切りだった。社長は嬉しそうに見ている。「〇〇〇〇を横に薄く切ると、輪になるでしょう。イカのリング揚げとそっくりなのでね」海もあるリグリアなのに、この山奥までは同じ州とはいえイカはなかなか届かない。新鮮なおいしいイカを夢見ながら、〇〇〇〇を輪切りにして揚げる。もしここに濃い味わいのワインが出てきては、夢が途切れてしまう。/店主は大皿を置くと、自分も私たちの卓について中年店員を呼び寄せ、熱々を皆いっしょに指で摘んで食べる。なるほど。全員が私の口元を見つめていて、私が頷いたとたんに、満足そうに笑い合った。揚げ物は、〇〇〇と〇〇〇のかき揚げだった。社長がたっぷりワインを注ぐ。(内田洋子『皿の中に、イタリア』講談社文庫より [ヒント]:前半のカタカナ四文字〇〇〇〇(三か所)はノーヒントで答えてください。”満足そうに笑い合った。揚げ物は、〇〇〇と〇〇〇のかき揚げ”は、小さな可憐な魚:前のカタカナ三文字を二文字に組替えると「寿司」/と/洋食に添えられる香草:後のカタカナ三文字を二文字に組替えると「巴里」になります)

◇季語仲間クイズ20◇みなさん:家族の皆さんでクイズにチャレンジしてください(×切:20回目まで)



[九絵]入手困難なので「なかなか食えん」や、体の模様を九つに変化させるところからクエ(九絵)などと呼ばれ始めたのが語源だと言われています。数は釣れませんが味は最高級です。

## 要旨要約/ベストホームワーク賞

☆野田敦太(小6)…小山鉄郎「白川静さんに学ぶ漢字は楽しい(【文】をめぐる漢字)」/☆大瀬愛紗(中2)…蒲松齡「蛇人」/☆大瀬結愛(中2)…蒲松齡「蛇人」/☆渡邊莉帆(小6)…二葉亭四迷「平凡」

■11月10日(金)漢字検定時間割 ~17:00~18:00:4級(O.Y)・6級(Y.N/M.T/W.M)/  
18:10~19:10:準2級(Y.R/O.A/M.Y)・3級(N.A/W.R)・9級(N.E)~

## 詩・和歌・俳句・川柳 その903 photo by Kumi

☆夕闇に君とみる対の蝙蝠 (10・1)  
 ☆九度超えて君臥せわれ妻となる  
 ☆一年の看護疲れか君を見る  
 ☆昼はらーめん屋夜はいしかわ井 (外食&自炊)  
 ☆糸とんぼ目の前に来ておどろいた (石川塾 小2)  
 ☆体育館かめ虫二匹迷子虫 (小5)  
 ☆松ぼっくり水に入れるとカサ閉じる (小5)  
 ☆舞茸やかすかな香りおみそ汁 (小6)  
 ☆君無茶な絵を描きに四キロ減  
 ☆ジュアッと包まれた海カキフライ  
 ☆くちじゅう熱い牡蠣汁に大騒ぎ  
 ☆よく見ると紺に青に空色がある



(逗子) 披露山から江ノ島を望む

植魚  
 植魚  
 植魚  
 植魚  
 さくら  
 里あい  
 里あい  
 大山猫  
 植魚  
 植魚  
 植魚  
 植魚

## 季節(きせつ)のことば・季語(きご)仲間クイズ⑩

「大陸側へエビとカラスミを運んで行ったのですよ」/「昔からこの先の入り江は、〇〇が産卵のために入ってきたところでした。フェニキア人が浜で魚卵を干して、カラスミが生まれたのですよ」/簡素な造りの売店に立つのは、漁師の妻たちである。頑丈な体つきで潮灼けた顔には、深い皺が刻まれている。/「アンコウの大物があるよ。ウニも解禁だ」/潮枯れた野太い声で威勢良く言い、五十センチメートルはあろうかという魚の尾を持ち上げて見せてくれる。/脇の冷蔵ケースには、芥子色をしたカラスミがいくつも入っている。しっとりとして、鈍く光っている。こちらの視線に気付いた店員は冷蔵庫のガラス戸を開け、カラスミの袋を開封し、一腹丸ごと幅広の包丁でざくざくと細かく切って、次には店の奥にあったセロリを水洗いしたかと思うと、土間で水を振り切り、縦方向に短冊切りにした。/「これには、冷たい白が合うんだけどね」/紙皿に山と盛ったセロリの上にカラスミを驚掴みにして振り掛け、オリーブオイルを垂らして手渡した。ドンと店のテーブルに置かれる、ラベル無しのワインの大瓶。/友人は、ウニをナイフで開いてもらい立ち食いしている。/海を丸ごと口に放り込んだようだ。//私たちはアンコウやカラスミ、さまざまな種類の貝、近くの海で作ったという粗塩をおまけに貰って店を後にした。(内田洋子『皿の中に、イタリア』講談社文庫より [ヒント]: 〇〇は出世魚とされ、小型のものをオボコ・イナなどと呼び、また、最後にはきわめておおきなり“とどのつまり”のトドなどと呼ばれる)



【間八】眉間の模様が八の字に見えるところから「間八」と呼ばれ、高級魚でブリ・ヒラマサと共に、「ブリ御三家」の一門です。ブリは冬が旬ですが、カンパチは、夏から秋にかけてが特に美味しいとされています。

## 要旨要約 / ベストホームワーク賞

☆野田敦太(小6)・・・小山鉄郎「白川静さんに学ぶ漢字は楽しい(【目】をめぐる漢字)」/最相葉月「調べてみよう、書いてみよう(第2章テーマを決めよう)」/☆大瀬愛紗(中2)・・・坂口安吾「風と光と二十の私」  
 ☆渡邊莉帆(小6)・・・二葉亭四迷「平凡」

■11月10日(金)漢字検定時間割 ~17:00~18:00:4級(O.Y)・6級(Y.N/M.T/W.M)/  
 18:10~19:10:準2級(Y.R/O.A/M.Y)・3級(N.A/W.R)・9級(N.E) ~

## 詩・和歌・俳句・川柳 その904 photo by Kumi

- ☆教室をゆっくりまわる糸とんぼ (10.17 石川塾)
- ☆糸トンボ模型飛行機遊覧船
- ☆茶の間に花びんのコスモス風にゆれ
- ☆コスモスに水差した居間に咲く
- ☆糸とんぼ目の前に来ておどろいた (小2 再掲)
- ☆体育館かめ虫二匹迷子虫 (小5 再掲)
- ☆一蘭は半かえ玉で腹いっぱい (小5 ラーメン屋)
- ☆鮭の皮大好きなのにこげている (小6)
- ☆大洋と京丹後に声あげて
- ☆孫生まれ赤まんま咲く古長屋
- ☆指で嘗め結晶となるはちみつを
- ☆生ごみよりプラゴミ多しゴミ捨て場



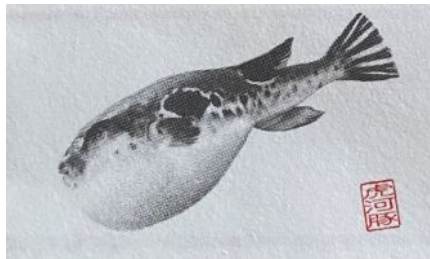
(逗子) 披露山から手前の小坪マリーナ沖に江ノ島を望む

植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
さくら  
里あい  
里あい  
大山猫  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

## 季節(きせつ)のことば・季語(きご)仲間クイズ⑪

さて初物のソラマメは、煮たりしない。若い豆は、生食に限る。三十センチはあろうかという長いソラマメを莢ごと食卓へ出す。皿などに盛らない。買ってきたままに、テーブルの真ん中に積み上げる。野卑だと憚ってはならない。素は、そのままだも美しい。季節を振る舞う。食卓に招かれた客は、各々が莢を割いてはソラマメを出し、瑞々しい香りと汁気に満ちた感触を楽しみながら薄皮を剥く。/羊乳チーズの〇〇〇〇〇を出す。/ソラマメをひとつ口に入れて、羊のチーズをひと口かじる。春の草原に寝転びながら、口元にある草を摘み取ってかむような、緑の味が口じゅうにひろがる。そこへ、同じ春草を食べた羊のチーズが柔らかに重なって、過度の青草をまとめてくれる。塩をオイルも不要。/体内に入ったソラマメから新芽が出てすくすく育ってくるような気がして、自然の味わいを堪能する。

(内田洋子『皿の中に、イタリア』講談社文庫より [ヒント]:羊乳チーズの〇〇〇〇〇は、イタリア最古のチーズといわれていて、2000年以上前のローマ帝国時代から食べられていたともいわれる長い歴史があります。)



[虎河豚]食用と認められている約20種のフグの中でも最も高級とされています。フグのお刺身が薄く切られているのは理由があり、生で食すと歯ごたえがありすぎるので薄く切ることでフグの旨味を最大限味わえるのです。

## 🌸 数学検定 🌸 合格者 🌸 (2023年9月30日実施分)

**3級:尾崎巧真(中3) 1次試験:28/30・2次試験:17/20**

**8級:石村湊登(小5) 26/30**

**9級:蟻坂篤人(小3) 18/20    10級:石村桜千(小2) 18/20**

## 要旨要約 / ベストホームワーク賞

**1篇☆野田敦太(小6)...**小山鉄郎「白川静さんに学ぶ漢字は楽しい(【臣】をめぐる漢字)」/**2篇☆渡邊莉帆(小6)...**ショウペンハウエル「思索」/下村湖人「論語物語(伯牛疾あり)」/**2篇☆大瀬愛紗(中2)...**坂口安吾「風と光と二十の私」/ラブレー「ガルガンチュワ物語(ガルガンチュワの幼年時代)」

## 詩・和歌・俳句・川柳 その905 photo by Kumi

- ☆新米にお新香のせ匂ひ嗅ぐ
- ☆庭の木の蜜柑飛び切り酸っぱい哉
- ☆粗皮と甘皮剥く亡き父の手
- ☆伊豆で見る桃色じゅうたんコスモスだ (小3)
- ☆ハロウィン夜月のとなりに星一つ (小5)
- ☆ハロウィンで友だち一人もいなかった (小5)
- ☆応援団声枯れた分優勝だ (小5)
- ☆運動会勝ってからの光る汗 (小5)
- ☆栗飯や給食の味うすい (小6)
- ☆栗飯や栗少なく残念だ (小6)
- ☆母唄ふ子守歌いま耳元に
- ☆斑鳩の里歩み来るや逗子の海



(逗子海岸)

植魚  
植魚  
植魚  
苺  
里あい  
里あい  
里あい  
里あい  
大山猫  
大山猫  
植魚  
植魚

## 季節(きせつ)のことば・季語(きご)仲間クイズ⑫

アンジェラの生い立ちを聞きながら頬張っている夕食の料理は、パン・フラッタウという、サルデーニャ島の郷土料理である。小麦粉に水、ごく少量の酵母と塩だけの生地を薄く伸ばして焼いたパンが、島にある。カラザワ・パンという。醗酵したパン生地を円形に薄く伸ばして焼くと、球状に大きく膨らむ。膨らんだ熱々のパンが萎んでしまわないうちに、球にさっと刃を入れ、二枚の円盤状に切り分ける。それを再び窯に入れ、紙のようにパリッと焼き上げる。どれだけ薄く焼けているかが、このカラザワ・パンの味の決めどころだ。そのパンを、肉や野菜を茹でたスープにくぐらせて、皿に置く。その上から、島産の小振りのトマトで作った簡素なソースをひと匙掛ける。そして羊の乳で作ったチーズを卸したものをひと振り。パンをスープに浸す、引き上げて、皿へ。トマトソース。ひと振りのチーズ。これを数回繰り返す、最後に煮え立つスープの中に○を割り入れ、○○に火が通ったら引き上げて、パンとトマトとソースとチーズの重層の頂上に置く。できあがり。(内田洋子『皿の中に、イタリア』講談社文庫より [ヒント]:○には漢字一文字、○○には漢字二文字、ノーヒントでイケルと思いますが・・・○を割り、○○に火が通ると白くなります。)



【皮剥】「皮剥」の字のごとく簡単に皮を剥げる所から命名されたそうです。釣りの対象魚として人気が高く奥深さと難しさから、かえって熱中してしまう人を、「一度はかかるカワハギ病」と呼ばれています。  
胆が美味しい。

## 要旨要約 / ベストホームワーク賞

☆野田敦太(小6)・・・小山鉄郎「白川静さんに学ぶ漢字は楽しい(【犬】をめぐる漢字)」/最相葉月「調べてみよう、書いてみよう(第三章 さあ、調べよう)/(第四章 人に会って話を聞こう)」/☆大瀬結愛(中2)・・・坂口安吾「風と光と二十の私」/☆大瀬愛紗(中2)・・・菊池寛「勝負事」/☆渡邊莉帆(小6)・・・下村湖人「論語物語(伯牛疾あり)」

■11月10日(金)漢字検定時間割 ~17:00~18:00:4級(O.Y)・6級(Y.N/M.T/W.M)/  
18:10~19:10:準2級(Y.R/O.A/M.Y)・3級(N.A/W.R)・9級(N.E) ~

## 詩・和歌・俳句・川柳 その906 photo by Kumi

- ☆富士の峰まだら雪白雪となりぬ  
 ☆ぬる爛で妻と語らふ時雨かな (時雨忌=芭蕉忌)  
 ☆江戸時代亡くなりし人芭蕉さん (陰暦10・12 没=本年11・24)  
 ☆ピアノの音色ひびく青い空 (小2)  
 ☆帰り道じーじと畑でニラをぬく (小2)  
 ☆帰り道じーじと畑でしゅうかく祭 (小2)  
 ☆ハロウィンうれしかったなゼリーとあめ (小2)  
 ☆ゆざめした私やっぱりアイスです (小3)  
 ☆塾帰り外は暗闇日短し (小6)  
 ☆焼芋や菓子より甘い不思議だな (小6)  
 ☆君と解くムシ喰い算に頭ねる  
 ☆コンパスに弧の交点結ぶ三角形  
 ☆キミは肉まんボクあんまんを分ける (分数)  
 ☆天秤で方程式の答え出す  
 ☆天の底吸い込まれそう空の空



(逗子神武寺参道から)

植魚  
 植魚  
 植魚  
 さくら  
 さくら  
 さくら  
 陸之祐  
 莓  
 大山猫  
 大山猫  
 植魚  
 植魚  
 植魚  
 植魚

## 季節(きせつ)のことば・季語(きご)仲間クイズ⑬

隣で教授が悲しそうな顔をしている。妻に不服はないが結婚してから食卓には一度も魚が並んだことがない、と彼は言った。魚が食べなくなったら、一人で外へ行く。/パン・フラッタウの返礼に、翌週の金曜に教授には魚、アンジェラには肉、のメニューでご馳走する約束をした。/「やっぱりカサゴか鯛だろう」/魚屋の店主は、きっぱり答えた。わけあってふだん魚が食べられない魚好きには何をを用意すればよいか、と訊いたのである。/「魚嫌いの妻は多い。仕方なしに、鮭やカジキマグロの切り身を焼いて出す。冷凍の白身の魚のフライをチンする。魚好きは、カシラが好きと決まっている」/店主が差し出したのは、三キロは優にある近海ものの真鯛だった。/食卓の中央に、〇〇付きの鯛を置く。隣には、脂ののった豚の腹肉の削ぎ切りを並べる。同席する友人たちは、今晚は海あり山ありだ、と喜んでいる。/「こんばんは、ご招待ありがとうございます」(内田洋子『皿の中に、イタリア』講談社文庫より [ヒント]:〇〇には漢字二文字、ノーヒントです。)



【槍烏賊】ヤリイカは胴の先端部分が槍の様な形状をしているためこの名前で呼ばれるようになったそうです。  
 ケンサキイカと酷似していますがヤリイカの方が足が短く、ケンサキイカは釣り上げられると体は赤みが強くなります。

## 要旨要約 / ベストホームワーク賞

- ☆野田敦木(小6)・・・小山鉄郎「白川静さんに学ぶ漢字は楽しい(【矢】をめぐる漢字)」  
 ☆野田敦木(小6)・・・最相葉月「調べてみよう、書いてみよう(第五章 人に会って話を聞こう)」  
 ☆大瀬愛紗(中2)・・・トルストイ「人にはどれほどの土地がいるか」

## 詩・和歌・俳句・川柳 その907 photo by kumi

☆はるか江戸口遊めば時雨かな (時雨忌=芭蕉忌=陰暦10・12没=本年10・24)

☆分ける集める較べる合わせるかな (学習)

☆読み聞かせ手を動かし真似てみる (学習)

☆正確に細かく速く綺麗さだよ (学習)

☆手作りのスイートポテト舌焼ける (小5)

☆スイートポテト食いついたら口爆発 (小5)

☆焼芋や菓子より甘い不思議だな (再掲 小6)

☆みそ汁の大根トロトロけそう (小3)

☆ツマさんはさし身の手下しょう油親 (小3)

☆ピアノカの音色ひびく青い空 (再掲 小2)

☆古家や亭主帰るドアの音

☆湯豆腐や湯船につかり温まる

☆学問のあさき夢見し旧友と



(逗子高養寺前からの海)

植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
里あい  
里あい  
大山猫  
苺  
苺  
さくら  
植魚  
植魚  
植魚

## 季節(きせつ)のことば・季語(きご)仲間クイズ⑭

早朝の客を次々と捌きながら、店主は考えているようである。やがて、よし、と呟くと、「行くぞ」と、合図した。店主は、魚介類を順々に驚掴みにして、大きく広げた紙の上に置いていく。分量は手加減で、一種類ひと掴みという塩梅である。ヤリイカにエビ、小魚、〇〇〇、カサゴ、ムール貝、ツブ貝、得体の知れない黒くてウミヘビのようなもの、次々に掴んでは加えていく。最後の切り落としたばかりの生鮭の頭をどンドン載せて/十数種の魚介類でスープを作れ、と店主は言った。大きなビニール袋三つにもなった魚や貝の山に、すっかり怖じ気づく。おずおずと手順を訊くと、「そんなもの、あるかい。全部いっしょに放り込んで煮るだけだろうが」と、にべもない。「冷蔵庫に残りもののワインがあれば、ちょっと魚にも飲ませてやれ」助言それだけである。/ブイヤベースはフランス料理として知られるが、そもそもはイタリアが発祥の地である。/やがてこのリヴォルノの魚介類のスープ、カチュッコが、フランスへ渡ってブイヤベースへと洗練されていったのである。(内田洋子『皿の中に、イタリア』講談社文庫より [ヒント]:〇〇〇カタカナ三文字。江戸の食糧庫だった東京内湾では漁獲量が急減し禁魚を続けていたが近年復活。横浜市の柴(しば)漁港に水揚げされ江戸前のすしダネとして珍重されている。アナゴとともに小柴の〇〇〇が有名。)



【鰻】夏の土曜の鰻が良いとされますが、本当に美味なのは産卵のために海へ下る初秋です。  
産卵に備えて栄養を十二分に蓄え、脂が乗って最高です。  
日本固有の食材のようですが欧州でも人気で、よく食されています。

## 要旨要約/ベストホームワーク賞

♪優秀賞:野田敦木くん(小6)は、「調べてみよう、書いてみよう」全六章の要旨要約を修了(2023. 11)

♪敦木くんには1篇25ポイント×6篇+1冊修了1000ポイントを進呈します。

☆野田敦木(小6)…最相葉月「調べてみよう、書いてみよう(第六章 書くことの意味って)」修了

☆野田敦木(小6)…小山鉄郎「白川静さんに学ぶ漢字は楽しい(【其】をめぐる漢字)」

## 詩・和歌・俳句・川柳 その908 photo by Kumi

- ☆大鳥居一礼してケンケンポ (11/26 明治神宮 小3)  
 ☆どんぐりがバリケードみたい道ふさぐ (同上 小3)  
 ☆見ていると俳句がうかぶ夢の木だ (同上 小3)  
 ☆川の道葉っぱが落ちて寒そうだ (同上 小2)  
 ☆真っ赤な木奥には池広がって (同上 小2)  
 ☆遠足で明治神宮森みたい (同上 小2)  
 ☆茅葺の下で肩寄せ歌を詠む (保護者)  
 ☆熊笹を見ては故郷を思いだす (保護者)  
 ☆寒いけど清正の井戸温かい (保護者)  
 ☆タネありのみかん九こでハがおれた (小2)  
 ☆ポッキーの体そう作って歌つくる (11/26 小2)  
 ☆子らに焼芋半分ずつもらふかな



(逗子開成学校)

- 一二三  
 一二三  
 一二三  
 さくら  
 さくら  
 さくら  
 ミカ  
 ミカ  
 ミカ  
 陸之祐  
 さくら  
 植魚

## わたしの好きな季語・季語(きご)仲間クイズ⑮

仕事から、旅に出る機会が多いです。年に数回、三日以上の旅になることがあります。旅の一日が終わると、懇親会があったりします。土地の美味しいものを、ありがたくごちそうになります。さっぱりと解散になる時には、居酒屋評論家である太田和彦師匠の本を持参し、指南にしたがって土地の居酒屋に入ります。ちょっとした冒険気分。冒険気分と、緊張が解けたゆるみで、つい飲み過ぎます。食べすぎます。そのようにして、三日、四日と旅を続けていると、必然的にカロリー摂取過多となります。太ります。そして、胃腸もだいふ、ぐったりしてくるのです。最後の日、スーツケースをゴロゴロひっぱって家に帰りついた時には、もう夕飯を作る元気はありません。/ああ、もう夜の八時だ。お腹はあんまり空いていないけれど、午前中に朝昼兼ねた食事をしたっきりだし、どうしよう。そうだ、コンビニのおでんだ。/少し歩いたところにあるコンビニで、おでんの大根を三つ、容器に入れ、おつゆもたっぷりとはよそいます。長旅の終わりの夕飯は、大根だけ。コンビニよ、ありがとう。大根よ、ありがとう。

煮大根や〇〇の諸足そり返り まっねどうようじょう 松根東洋城

(川上弘美『わたしの好きな季語』NHK出版より [ヒント]: 蛸の足は八本、〇〇の足は十本、漢字二文字。)



【甘海老】エビは腰が曲がった老人の様子から「海老」という字が当てられました。近年、甘海老は年中食べられるようになりましたが、一番の醍醐味である生のまま食べられるのは甘味が最大に増す冬がおすすめです。

## 要旨要約 / ベストホームワーク賞

♪優秀賞: **渡邊莉帆**さん(小6)は、「理想の国語教科書」赤版全24篇の要旨要約を修了(2023. 11)

♪**莉帆**さんには1篇25ポイント×24篇(600ポイント)+1冊修了1000ポイントを進呈します。

☆**渡邊莉帆**(小6)…エッカーマン「ゲーテとの対話」/ ☆**大瀬愛紗**(中2)…中島敦「名人伝」/ ☆**大瀬結愛**(中2)…菊池寛「勝負事」

## 詩・和歌・俳句・川柳 その909 photo by Kumi

- ☆大鳥居一礼してケンケンパ (11/26 明治神宮 小3)  
 ☆どんぐりがバリケードみたい道ふさぐ (同上 小3)  
 ☆真っ赤な木奥には池広がって (同上 小2)  
 ☆カラスウリ赤く実ってとどかない (同上 小2)  
 ☆ポッキーの体そう作って歌つくる (同上 小2)  
 ☆茅葺の下で肩寄せ歌を詠む (同上 保護者)  
 ☆熊笹見ては故郷を思いだす (同上 保護者)  
 ☆寒むけれど清正の井戸温かい (同上 保護者)  
 ☆タネありのみかん九こでハがおれた (小2)  
 ☆置き炬燵布が短く足寒い (小6)  
 ☆カレー作り人参の初いちよう切り (小5)  
 ☆子らに焼芋半分ずつもらふかな (11/26 明治神宮)



(原宿駅‘23.12.1 撮影)

一二三  
 一二三  
 さくら  
 さくら  
 さくら  
 ミカ  
 ミカ  
 ミカ  
 陸之祐  
 大山猫  
 里あい  
 植魚

## わたしの好きな季語・季語(きご)仲間クイズ⑬

仕事から、旅に出る機会が多いです。年に数回、三日以上の旅になることがあります。旅の一日が終わると、懇親会があったりします。土地のおいしいものを、ありがたくごちそうになります。さっぱりと解散になる時には、居酒屋評論家である太田和彦師匠の本を持参し、指南にしたがって土地の居酒屋に入ります。ちょっとした冒険気分。冒険気分と、緊張が解けたゆるみで、つい飲み過ぎます。食べすぎます。そのようにして、三日、四日と旅を続けていると、必然的にカロリー摂取過多となります。太ります。そして、胃腸もだいふ、ぐったりしてくるのです。最後の日、スーツケースをゴロゴロひっぱって家に帰りついた時には、もう夕飯を作る元気はありません。/ああ、もう夜の八時だ。お腹はあんまり空いていないけれど、午前中に朝昼兼ねた食事をしたっきりだし、どうしよう。そうだ、コンビニのおでんだ。/少し歩いたところにあるコンビニで、おでんの大根を三つ、容器に入れ、おつゆもたっぷりとはよそいます。長旅の終わりの夕飯は、大根だけ。コンビニよ、ありがとう。大根よ、ありがとう。

もろあし  
 煮大根や〇〇の諸足そり返り まっねどうようじょう  
 松根東洋城

(川上弘美『わたしの好きな季語』NHK出版より [ヒント]: 蛸の足は八本、〇〇の足は十本、漢字二文字。)



【甘海老】エビは腰が曲がった老人の様子から「海老」という字が当てられました。近年、甘海老は年中食べられるようになりましたが、一番の醍醐味である生のまま食べられるのは甘味が最大に増す冬がおすすめです。

## 要旨要約 / ベストホームワーク賞

♪優秀賞: **渡邊莉帆**さん(小6)は、「理想の国語教科書」赤版全24篇の要旨要約を修了(2023. 11)

♪**莉帆**さんには1篇25ポイント×24篇(600ポイント)+1冊修了1000ポイントを進呈します。

☆**渡邊莉帆**(小6)・・・エッカーマン「ゲーテとの対話」/ ☆**大瀬結愛**(中2)・・・ラブレール「ガルカンチュワ物語(幼年時代)」/ ☆**野田敦太**(小6)・・・小山鉄郎「白川静さんに学ぶ漢字は楽しい(【衣】をめぐる漢字)」



## 詩・和歌・俳句・川柳 その910 photo by Kumi

- ☆ゆっくりとぼかんとしているねむたいな (小2)
- ☆さむいひにゆぶねに入りあったかい (小2)
- ☆遠足で明治神宮森みたい ((11/26 明治神宮 小2)
- ☆森の中もみじがいっぱいあったかい (同上 小2)
- ☆焼芋の中を見てみて真っ黄色 (同上 小3)
- ☆焼芋を半分こしてくぼったよ (同上 小3)
- ☆美味しそうラムネに見える紫域部 (同上 保護者)
- ☆子供たち参拝姿にほっこりと (同上 保護者)
- ☆手作りのスイートポテト舌焼ける (小5)
- ☆スイートポテト食いついたら口爆発 (小5)
- ☆湯たんぽや朝寒いとき冷えている (小6)
- ☆高い木々にひと小さく見ゆるかな ((12/1 明治神宮)
- ☆モミジ散り枯枝に雲白く停まり



明治神宮：七五三の外人家族(五人：中央と右側)

陸之祐  
陸之祐  
さくら  
さくら  
一二三  
一二三  
ミカ  
ミカ  
里あい  
里あい  
大山猫  
植魚  
植魚

## わたしの好きな季語・季語(きご)仲間クイズ⑪

祖母の漬けるたくわんが、大好きでした。しょっぱくて、すっぱくて、ひねっていて、三かけほどあれば、軽お茶碗一杯のご飯のおかずになってしまう、そんなたくわんでした。八十少し過ぎるまでは漬けていたのですが、ある日「もう年だからね」と言って、二度と漬けなくなりました。その祖母が、この秋に百三歳で亡くなりました。「もうおばあちゃんのたくわんは、一生食べられないのね」お葬式の時に、私は感傷的な気持ちになって母に言いました。すると、思いがけない答えがくるではありませんか。「うん、いつでも作れるから。だってあれ、別に秘伝とかじゃなくて、うちにある『漬物入門』に載っている作り方だもの」なんのことはない、ヨメである母が糠味噌白菜漬けらっきょう梅干しその他の漬物を上手に作るのを見た祖母が、ヨメへの対抗心でもって五十歳過ぎてから作りはじめたのが、「祖母のたくわん」だったというのです。

死にし骨は○に捨つべしたくわん 沢庵かねこどうた 噛む 金子兜太

(川上弘美『わたしの好きな季語』NHK出版より [ヒント]: 兜太のこの句、先の太平洋戦争のことを詠んだものでしょうか。…昨今、費用のかかりすぎる葬式への不満から、散骨が増えているといえます。散骨は葬送の一形態として認められ、死後、遺骨を墓地に埋葬するのではなく、遺灰にして○や山に撒くことです。漢字ひと文字。)



[金目鯛]キンメダイの全身は朱色でおおわれ、目立って外敵に襲われそうですが、生息するのは深海でほとんど太陽光が届かず赤色は吸収されるので黒色に見え、外敵に気付かれずに身を守っています。

## 要旨要約 / ベストホームワーク賞

- ♪優秀賞: 渡邊莉帆さん(小6)は、「理想の国語教科書」赤版全24篇の要旨要約を修了(2023. 11)
- ♪莉帆さんには1篇25ポイント×24篇(600ポイント)+1冊修了1000ポイントを進呈します。
- ♪優秀賞: 野田敦太くん(小6)は、「調べてみよう、書いてみよう」全六章の要旨要約を修了(2023. 11)
- ♪敦太くんには1篇25ポイント×6篇(150ポイント)+1冊修了1000ポイントを進呈します。

## 詩・和歌・俳句・川柳 その911 photo by kumi

- ☆車中で明治の森の絵をくらべ (11/26 明治神宮 小2)  
 ☆大むかしワラの屋根ですごしてた (同上 小2)  
 ☆見ていると俳句がうかぶ夢の木だ (同上 小3)  
 ☆大きな池コイの村だよ都会だよ (同上 小3)  
 ☆甘酒で冷えた体も温まる (同上 保護者)  
 ☆神聖な広がる明治の癒しの場 (同上 保護者)  
 ☆ゆっくりとゆぶねに入って気持ちいい (小2)  
 ☆みかんはねすごくあまくておいしいな (小2)  
 ☆みかんぷちとはじけるいくらみたい (小3)  
 ☆大阪で湯気出るとこ焼き五種類も (小5)  
 ☆大阪の鉄板焼きで寒さ消し (小5)  
 ☆ホッカイロ腹に張り二日破れけり (小6)  
 ☆みかんらよ豆子まで長旅わいわいと  
 ☆大宮のこむ年祝ふくれかな (明治神宮)  
 ☆ゆず香り湯船に浮ぶくれかな



明治神宮：参道途中にある休憩所(12・1)

さくら  
 さくら  
 一二三  
 一二三  
 ミカ  
 ミカ  
 陸之祐  
 陸之祐  
 苺  
 里あい  
 里あい  
 大山猫  
 手毬  
 植魚  
 植魚

## わたしの好きな季語・季語(きご)仲間クイズ⑱

目刺の固いやつが、少し苦手です。食べるのが下手で、口の中に傷をつくってしまうからです。でも、いわしの味は大好き。いわしの塩焼き。新鮮なしこいわしを開いてお刺身にしたもの。いわしの梅煮。どれも、安価なのになんでおいしいんだろうと、食べるたびに嬉しくなります。昔は、アンチョビーがいわしだとは知らなくて、・・・手軽なオイルサーディンを作る方法/1 柔らかめの目刺丸干しを買い求める、2 沸騰したお湯に入れ、弱火で20分ほどゆでる、3 水気をきり、漬かるくらいのオリーブオイルの中に入れ、数時間おく。以上。

木がらしや目刺にのこる〇のいろ めざし あくたがわりゅうのすけ 芥川龍之介

この句には、二つの季語があって、それは「木がらし」と「目刺」です。句自体の季節をあらわす主季語は冬の「木がらし」ですが、そこに「目刺にのこる〇のいろ」という春の季語の描写が重なると、春の到来をはっきりと感じさせます。

(川上弘美『わたしの好きな季語』NHK出版より [ヒント]:いわしが泳いでいるのはどこ? 漢字ひと文字。)



【石鯛】「石をも噛み砕く歯を持つ魚」の由来通り、くちばし状の鋭い歯でウニやサザエなどを好んで食べる美食家です。  
 餌も一級ならそれらを食べる魚も一級品で料亭などで扱われる高級魚です。

## 要旨要約 / ベストホームワーク賞

♪**優秀賞:渡邊莉帆**さん(小6)は、「理想の国語教科書」赤版全24篇の要旨要約を修了(2023. 11)

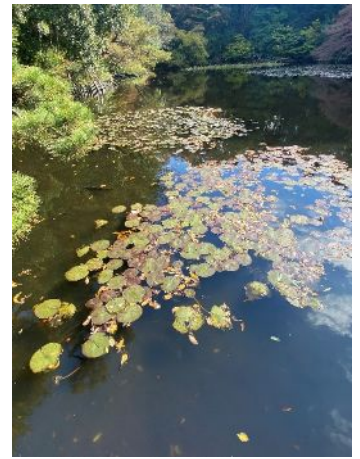
♪**莉帆**さんには1篇25ポイント×24篇(600ポイント)+1冊修了1000ポイントを進呈します。

♪**優秀賞:野田敦太**くん(小6)は、「調べてみよう、書いてみよう」全六章の要旨要約を修了(2023. 11)

♪**敦太**くんには1篇25ポイント×6篇+1冊修了1000ポイントを進呈します。

2篇☆**野田敦太**(小6)・・・小山鉄郎「白川静さんに学ぶ漢字は楽しい(【羊】【佳】をめぐる漢字)」

詩・和歌・俳句・川柳 その912 photo by kumi



明治神宮  
清正の井戸

- ☆男物ボタン付きセーター君にあふ (鳥浜)
- ☆空色のカシミアセーター新年に (大船)
- ☆元旦に十二人とんかつ屋 (逗子)

- 植魚
- 植魚
- 植魚

### わたしの好きな季語・季語(きご)仲間クイズ⑱

河豚(ふぐ)をはじめて食べたのは三十歳を過ぎてからでした。大阪に行く仕事があり、いよいよ人生初の河豚刺しを食べんと、張り切ったのです。/なぜ大阪なのかというと、それはつまり、田辺聖子さんの小説を愛読していたからです。大阪が舞台であることの多い田辺さんの小説には、河豚(ふぐ)を食べる場面がしばしば登場します。関東では大変な高級魚という印象の河豚ですが、大阪では、それほど値のほらない、庶民的なおいしい河豚の店がたくさんあり、おまけに「河豚」ではなくて「てつ」と、小説の中で河豚は呼ばれていました。/道頓堀にあるお店をガイド本でさがして予約し、「てっさ(河豚刺し)」と「てつちり(河豚鍋)」を大いに堪能しました。ちなみに、なぜ「てつ」なのかと言えば、これは「鉄砲」の略で、「当たることもある」ところからとの由。さすが大阪、洒落が効いています。

### 河豚喰ふや○○○の皿の菊模様 みずはらしゅうおうし 水原秋櫻子

(川上弘美『わたしの好きな季語』NHK出版より [ヒント]:佐賀県の港、焼き物の名前です。ひらがな三文字。)



[真鯛]平たい魚だから「ひら」がとれて「タイ」になったと言われています。江戸時代には美しい色。姿から、「魚の王」とまでもてはやされました。今日でも祝い事に二は欠かせない「メデタイ」魚です。

### 1/20(土曜)漢字検定/時間割

- ♪3:00~3:40 [8級(N.A/K.R/N.Y/F.B):9級(I.S)]
- ♪3:50~4:50 [4級(O.Y/I.K):6級(I.M/A.A):7級(A.A)]
- ♪5:00~6:00 [準2級(I.R/O.A):3級(O.Y/W.R):5級(S.K/I.M)]

詩・和歌・俳句・川柳 その913 photo by Kumi

- ☆寒い夜二枚のカイロ手ぶくろに (小5)
- ☆急下降両手を上げて叫ぶ声 (小5)
- ☆友達と絶叫系乗る第一歩 (小5)
- ☆年賀状届く数数え肩落とす (小6)
- ☆年賀状届く数より多く書く (小6)
- ☆高木や天に聳える維新かな (明治神宮)
- ☆異人らも尊ぶみかどの御業かな (明治神宮)
- ☆鮎釣りしお方の姿池に映え (明治神宮)
- ☆とんかつカキアジフライ食む元旦 (逗子ひこの屋)
- ☆鉄瓶の軽やかな白湯に藻塩入れ
- ☆美女の焙煎しコーヒー豆ミルで挽き
- ☆伊豆に夕陽落つるまで浜に立ち (逗子海岸)
- ☆掘りたてのおでんのメイン大根だ



里あい  
里あい  
里あい  
大山猫  
大山猫  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚  
植魚

わたしの好きな季語・季語(きご)仲間クイズ②⑩

みなさまは、田螺(たにし)を実際に見たことはありますか？/わたしは、ありません/田螺は、田んぼの泥の中を這う貝、春の季語です。/田螺という貝は、生殖的に、少し変わった貝です。貝は一般に、卵を体外に産むものですが、田螺は、卵胎生といって、体の中で卵をかえし、小さな貝にしてから産みます。もう一つ、田螺の雄は、ふつうに卵子と受精する精子とは異なった型の精子、すなわち異型精子とよばれる精子をもつのです。こちらの精子は、受精はできないようですが、受精する精子を助ける役目をもつ、とも言われています。〇〇〇〇の博士論文は、この田螺の異型精子に関するものだったとか。実はわたしの大学卒業論文も、ウニの精子の運動性についてでした。敬愛する〇〇〇〇の論文と、「精子」という部分でつながっていることが、そこはかたく嬉しい(微妙なつながり方ですが……)。/田螺(たにし)は、田んぼのさざえ、とも言われます。それほどおいしいのですね。

戸をあけて田螺の国の静かなり <sup>たにし</sup> <sup>むらかみきじょう</sup> 村上鬼城

(川上弘美『わたしの好きな季語』NHK出版より [ヒント]:「鉄腕アトム」「火の鳥」「ブラック・ジャック」「ブッタ」などの作品で有名な漫画家の名前です？ 漢字四文字。) [鱧]夏の料理には欠かせない上品な味の魚で、スマートなスタイルから「渚の貴婦人」などと呼ばれます。いろいろ使える万能魚で、あっさりした上品な味で人気があります。



1/20(土曜)漢字検定/時間割

- ♪ 3:00~3:40 [8級(N.A/K.R/N.Y/F.B):9級(I.S)]
- ♪ 3:50~4:50 [4級(O.Y/I.K):6級(I.M/A.A):7級(A.A)]
- ♪ 5:00~6:00 [準2級(I.R/O.A):3級(O.Y/W.R):5級(S.K/I.M)]



漢検  
中学受験  
高校受験

ガンバレ！受験生